

保護手袋着用



商品を取り出すとき、施工するとき
は、切断面に触れると手を切る恐れ
がありますので注意してください。

ハウスプラス確認検査株式会社
性能試験HP19-KT115
短期基準接合耐力 5.1kN

■使用上のご注意

フラットプレート面材受け仕様の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。
フラットプレート面材受け仕様及びビスは指定の用途以外には使用しないでください。

けが防止のため手袋等をはめて作業してください。

ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてから専用角ビットビスをねじ込んでください。

使用箇所・用途

- ・柱と横架材の接合に使用します。
- ・面材受け金物としてもご使用いただけます。

接合具

フラットプレート面材受け仕様 1枚につき
……………角ビットビス TBA-45(4本)

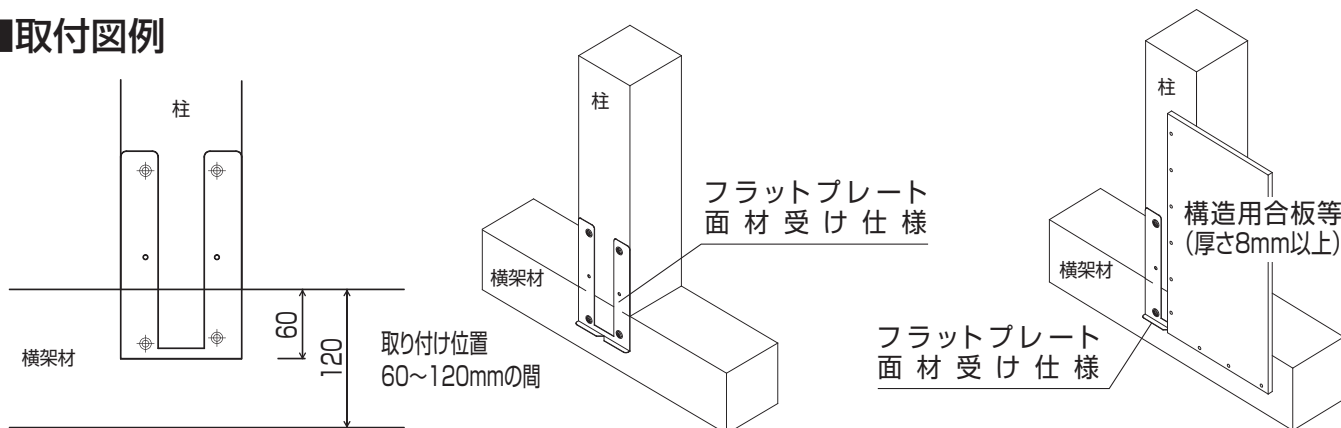
施工方法

1. 本体の刻印線を目安に柱と横架材の側面に位置を合わせます。
取り付け位置は横架材上面から下に60mm～120mmの範囲でご使用ください。
2. 専用角ビットビスTBA-45を横架材側に2本、柱側に2本でとめ付けます。
中央の釘孔は、仮どめや金物本体が歪んだ場合にご使用ください。

注意事項

- 取り付け位置は、横架材の上面から下に60mm～120mmまでの範囲でご使用ください。(推奨位置60mm下がり。)
- ・横架材の高さが105mmの場合は60mm～105mm下がりまで。
- ・横架材の高さが120mm以上の場合は60mm～120mm下がりまで。
- 横架材羽子板ボルトの座掘りは、干渉を避けるためφ60以下としてください。
- 横架材羽子板ボルトの座掘り穴に近くなる場合は、金物高さを調整してください。
- 隠しボルトの場合は、座掘り穴と干渉する可能性が高いためお勧めできません。
- 構造用合板等の設置は規定の掛かり代を必ず確保してください。
- 金物と合板用の釘が干渉しないように施工してください。

■取付図例



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>